

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	27	毎日のケアの記録の種類が多く、記録に時間がかかる。また、記入漏れがある。	令和2年4月からのICTの導入がスムーズに行われ、全職員のケアの統一に繋げる。利用者と関わる時間を増やす。	3月管理者、ケアマネを中心にマスター設定やパソコン、アイパットへ入力(バイタル、食事、排泄、入浴等)し全職員へ下ろし、4月からの実施に繋げる(音声入力含む)	12ヶ月
2	33	看取りケアに繋がる口腔ケアの技術や、食支援等に改善する点がある。	最期まで口から食べられるよう、口腔ケアや摂食嚥下障害に合わせた食支援を行う。	食事前の口腔体操を徹底する。入所者の摂食嚥下状態を確認し、身体状態に合った食事形態について全職員へ周知徹底する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。